

## (仮称) 湯田温泉観光回遊拠点施設の愛称の決定について

### 1. (仮称) 湯田温泉観光回遊拠点施設の愛称

294点の応募作品の中から(仮称)湯田温泉観光回遊拠点施設の設置目的等を踏まえ選考し、次のとおり決定しました。

(1) 愛称：<sup>きつね</sup>狐の足あと

(2) 意味：湯田温泉といえば白狐。観光客など多くの方々に、白狐ゆかりの湯田温泉を訪れ、足跡を残していただきたい。そして、足湯でくつろいでいただきたい。  
街の情報を狐の足跡に例え、狐の跡を追うように街歩きを楽しんでいただきたい。

(3) 選考理由：湯田温泉のシンボルでもある白狐を想起させ、観光客にわかりやすく、市民にも親しみを持ってもらえるとともに、「狐の足あと」という名前に絡めた事業展開等の発展性も期待できるため。

(4) 応募者：烏田 枝里子 (からすだ えりこ)  
山口市

※今回採用しました愛称を応募された方の表彰等は、(仮称)湯田温泉観光回遊拠点施設オープニングセレモニーの中で行なうことを検討中です。

### 2. 応募状況について

(仮称)湯田温泉観光回遊拠点施設の愛称は、1都1道2府24県から294点(応募者163人)の応募があり、多くの作品が寄せられました。

応募作品	294点	163人
県内	152点	104人
(うち山口市)	(121点)	(76人)
県外	142点	59人

### 3. スケジュール

- 8月 1日(金) 募集開始(市報、市ホームページ、チラシ配布等による)
- 8月31日(日) 募集締め切り
- 9月12日(金) 愛称選考委員会(一次選考)の開催 294点→4点
- 9月19日(金) 愛称選考委員会(二次選考)の開催 4点→1点
- 9月22日(月) 愛称決定

平成 26 年度冬季オープン予定

# (仮称) 湯田温泉観光回遊拠点施設の愛称募集

■問い合わせ 観光課 ☎ 083-934-2810

市では、湯田温泉にお越しの皆さんに湯田温泉を中心としたさまざまなスポットを巡っていただけるよう、湯田温泉の「魅力」や山口の「食」、「周辺観光地」等を紹介する情報の発信拠点として、(仮称)湯田温泉観光回遊拠点施設を建設中です。

この施設が湯田温泉のシンボルとして、市民の皆さんをはじめ、多くの皆さんに愛され、親しんでもらえるような愛称を募集します。



■施設の主な機能 ※各機能の詳細は、現在調整中のため変更することがあります。



**情報発信機能**  
周辺の観光スポット情報だけでなく、例えば、湯田温泉等で飲食できる料理の種類や価格の情報など、いろいろなニーズに対応した情報発信を行います。

【例】湯田温泉の観光スポットや店舗などの案内。ランチ等目的別情報の案内 など

**展示機能**  
歴史や文化・食などを紹介することで興味をもっていただき、関連スポットへ誘導するパネル展を行います。

【例】明治維新や中原中也などのパネル展、山口情報芸術センター [YCAM] の作品展、その時々イベント紹介 など



**カフェ機能**  
山口の特産品や名物、旬なものを味わっていただき、提供したものを購入できる飲食店やお土産店、産地等を案内するカフェです。

【例】地酒、外郎などの提供、地元の素材を使った湯田温泉の新名物メニューの開発・提供 など

**イベント発信の起点としての機能**  
湯田温泉全体へ回遊を促す、賑わいを創出するイベントを開催します。

【例】周辺店舗と連携したイベント（朝市、夜市）、中原中也の詩を題材にした音楽イベント、白狐まつりや酒まつりと連携したイベント など



**くつろぎの場としての機能**  
温泉（足湯）や特産品等を活用し、くつろげる空間を提供します。

【例】地元の魅力が味わえる足湯（ヒノキ・ゆず・バラなど）の設置、中原中也の詩をテーマとした心地よい音楽が楽しめる足湯、徳地和紙の灯籠などが楽しめる空間の提供 など



## 応募要項

### ■応募資格

どなたでも応募可

### ■愛称の条件

親しみやすく、本施設の目的等がイメージできるものであり、自作の未発表作品であること

### ■応募方法

応募用紙に愛称、愛称の意味・理由、氏名、学校名・学年（学生の場合）郵便番号、住所、電話番号等必要事項を明記の上、ハガキ、ファックス、Eメールで応募してください。1人何点でも応募できますが、1通につき1点までとします。

※募集要項・応募用紙は観光課、市内観光案内所、地域交流センターに設置しているほか、市ウェブサイト【「湯田温泉観光回遊拠点施設」で検索】でも入手可。

### ■応募期限

8月31日（日）まで必着

### ■選考および記念品

採用された愛称の応募者1名に、湯田温泉旅館協同組合加盟宿泊施設の利用券2万円分を贈呈。同一作品の応募が複数あった場合は、抽選で決定。9月下旬発表予定。

また、応募者の中から抽選で10名に記念品を贈呈。

※記念品当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

※採用作品に関する諸権利は山口市に帰属するものとします。

### ■応募・問い合わせ先

〒753-8650 山口市亀山町2番1号

山口市経済産業部観光課 ☎ 083-934-2810

FAX 083-934-2649 E kanko@city.yamaguchi.lg.jp

■（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設 愛称選考委員会委員名簿

一次選考（9月12日実施）

団体名	役職等	氏名
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会企画部会	部会員/情報発信班長（湯田温泉料飲社交組合理事）	山本 和郎
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会企画部会	部会員/カフェ班長（湯田温泉料飲社交組合理事）	平川 真歩
中原中也記念館	職員	宮崎 萌美
山口大学経済学部観光政策学科	山口市観光アンバサダー	渡邊 春香
山口大学経済学部観光政策学科	山口市観光アンバサダー	有村 奈津希
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会事務局	山口市経済産業部観光課 課長	藤井 英樹

二次選考（9月19日実施）

団体名	役職等	氏名
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会	会長（一般財団法人山口観光コンベンション協会理事長）	大庭 達敏
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会	委員（国立大学法人山口大学 経済学部准教授）	齋藤 英智
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会	委員（湯田温泉料飲社交組合組合長）	堀本 紀代
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会	委員（湯田地区コミュニティ運営協議会会長）	渡邊 彰久
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会	委員（山口市経済産業部 部長）	東 洋光
（仮称）湯田温泉観光回遊拠点施設運営協議会企画部会	部会長（湯田温泉旅館協同組合理事（総務委員長））	梅林 義彦